

【私達の願い】

- 区内商業者の健全な発展
- 区民の消費生活の安定向上
- 地域社会の繁栄に貢献



【発行】葛飾区商店街連合会
 【責任者】染谷 光雄
 【事務所】テクノプラザかつしか
 葛飾区青戸 7-2-1
 【電話】3838-1813
 【FAX】3838-1283

新年のご挨拶



葛飾区商店街連合会会長
 葛飾区商店街振興組合連合会理事長
 染谷 光雄

とは、昨年で7年目となる「かつしかプレミアム付商品券」発行事業です。

あけましておめでとうございませう。葛飾区商店街連合会の染谷でございます。令和4年の新年を迎え、会員の皆様に謹んでお慶びを申し上げます。昨年、一昨年と2年間、新型コロナウイルス感染症の爆発的な拡大により営業自粛を余儀なくされた商店の皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

この2年間、緊急コロナ対策として、昨年度に引き続き、葛飾区の強いご支援を得て、区内経済活性化と生活者支援のために、1セット1万円に20%のプレミアムがついた1万2千円が12万セット、額面として、14億4千万円の発行となりました。これは、都内でもトップクラスです。ご利用頂いた消費者の皆様から「今後も是非続けてほしい。」というご意見を多数頂きました。本事業は是非継続して参りたいと願っております。

このほか、本会では、昨年は、地域活性化のため、「商店街チャレンジ戦略支援事業」を活用し、3つのイベントにチャレンジ致しました。第1は、昨年2月に、開催した3回目となる「かつしかグルメ選手権Jabanカップ2021」です。幸いにも、コロナ感染拡大前であったこと、万全のコロナ感染対策を徹底した結果、2万人を超える皆様に、ナッツ&ドライフルーツの葛飾ナンパーワンを選んでもいただきました。

さらに、3回目の12月には、コロナが一段落した段階で、商店街のお肉屋さんに登場いただき、各店のワザを競った2回目の「肉フェスタ」を開催しました。商店街の肉屋さんのご活躍が、美味い、か、沢山の皆様に堪能いただきました。

新年のご挨拶



葛飾区長
 青木 克徳

しながら、魅力と賑わいのある商店街づくりに向けご尽力いただきました。心より敬意を表します。

「かつしかプレミアム付商品券」につきましては、20%のプレミアム率で販売総数12万セット、発行総額14億4千万円という規模で実施することができ、多くの区民の方に大変喜んでいただきました。加えて、新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済の普及・促進を図ることを目的とした新たな取組として、20%のプレミアム率で「かつしかデジタルプレミアム付商品券」を発行することができました。

さらに、本区では、昨年、基本構想、基本計画を策定し、「多様な性の尊重」、「持続的な発展」、「協働によるまちづくり」を理念に掲げました。これからも、商工振興にとどまらず、子育てはじめ、高齢者、防災、環境などあらゆる分野の施策に、区民、民間事業者、関係団体の皆様と協働して取り組んでまいりますので、重ねてよろしくお願い申し上げます。

明けましておめでとうございませう。葛飾区商店街連合会の皆様方におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、一昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、区民生活に多大な影響をおよぼした1年となりました。各商店街も大きな打撃を受ける中、染谷会長をはじめ、区商連の皆様方はコロナ対策に細心の注意を払いながら、地域の消費者に良質な商品やきめ細かなサービスを提供するとともに、創意工夫を凝ら

また、「かつしかフードフェスタ2021」は、お客様が飲食店に来店する形式で実施し、本区の食文化の情報発信を行ったほか、各商店街が行うイベント事業や施設整備を助成する「チャレンジ戦略支援事業補助金」や、商店街の積極的かつ先進的な取組を紹介する東京都主催イベント「第16回東京商店街グランプリ」への参加などにも精力的に取り組んでまいりました。本年も引き続き、皆様方と連携・協働し、本区の商店街の発展

結び、皆様方のご健勝、ご繁栄を心から祈念申し上げます。また、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

東京商工会議所 葛飾支部からのご案内 安心な国の融資制度 「マル経融資」 小規模事業者経営改善資金

	通常のマル経融資	新型コロナウイルス対策マル経融資 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた拡充措置 ※売上減少要件等あり。詳しくはお問い合わせください。
返済限度額	2,000万円	別枠 1,000万円
返済期間	運転資金7年以内、設備資金10年以内	
担保・保証人	不要 (信用保証協会の保証も不要)	
金利 (2022年1月4日)	1.21%	0.31% (当初3年間は左記より0.9%引き下げ) 特別利子補給制度により、売上高が急減した事業者は、当初3年間は実質無利子となります。

無担保 無保証 低利 手数料不要

■ 窓口専門相談(無料) ■

- 月に1回程度 (各回13時~16時)
- お電話での「事前予約」をお願いします。

【専門家】税理士、弁護士、社会保険労務士、行政書士、ITコンサルタント

お申込み・お問い合わせは 挑みつづける、変わらぬ意志で。

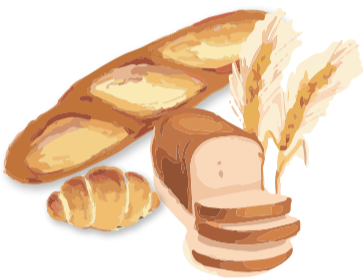
東京商工会議所 葛飾支部
 〒125-0062 葛飾区青戸7-2-1 テクノプラザかつしか3階
 TEL. 3838-5656 FAX. 3838-5657

※審査の結果、ご希望に沿えない場合がございます。※従業員は20人以下(宿泊業と娯楽業を除く商業・サービス業は5人以下)で、税金(所得税、法人税、事業税、住民税等)を完納され、同一商工会議所の地区内で1年以上営業されている方が対象です。※会員・非会員の方問わずご利用いただけます。

本年度も開催！
かつしかグルメ選手権「Jaぱんカップ」



グランプリ
ピエトン・カフェエヴァン



葛飾区のパンNo.1を決める「Jaぱんカップ」。3回目を迎える本年度は2021年2月12日(金)～20日(土)に開催された。テーマは「ナッツ&ドライフルーツパンのNo.1」。21のベーカリーが出店し、創意工夫を凝らしたオリジナルのパンを披露した。栄えあるグランプリに輝いたのは、障がい者の就労支援施設「しょうぶエバンス」が運営する「ピエトン・カフェエヴァン」の「クルミシナモンロール」。全票の1/3に当たる632票を獲得した。次いで「ブルーランジュリー・オーヴェルニュ」、ラ・タヴォラ・ディ・オーヴェルニュ」がランキンした。なお、第4回の開催が2022年2月4日(金)～19日(土)に決定。チョコパンNo.1の座を懸けた熱い戦いが繰り広げられる。

年末最大の肉イベント「第2回かつしか肉フェスタ2021」開催！



2019年度に開催され、好評を博したグルメイベント「かつしか肉フェスタ」が装いも新たに復活。会場開催だった前回から「食べ歩きイベント」に趣向を変え、2021年12月10日(金)～19日(日)の10日間に亘って開催された。ハンバーグや焼鳥といった定番の肉料理はもちろん、味噌カツやスパム、チキン南蛮といった当地グルメ、さらにはサムゲタン(韓国)や酢豚(中国)、ドネルケバブ(トルコ)などオリジンピクイヤーにふさわしい国際色豊かなメニューも登場。100種類の独創的な一皿に、大勢の参加者が舌鼓を打った。また、期間中に4店舗を巡ると一口参加できる「スタンプラリー」も同時開催。応募総数は102件、盛況のうちに幕を下ろした。



堀切ラッキー通り商店街が準グランプリを獲得！



堀切ラッキー通り商店街が実施している、地域住民と協働してマスクメロンを栽培する「メロン育て隊」事業が、都内商店街の優れた取り組みを表彰・紹介する「第16回東京商店街グランプリ」(東京都)にて準グランプリを獲得した。堀切ラッキー通り商店街が、地域とのコミュニケーション活性化を目的として同事業を始めたのは2016年。以降、商店街各店舗の店先に置かれたプランターでメロンを育てたり、地域住民と一緒に苗の配布や育成相談会を実施したり、メロンをモチーフにしたオリジナルグッズを制作したりと、単発のイベントで終わらせることなく5年に亘って発展させてきた。その継続性とブランド化に結び付けた点が評価されての受賞となった。

夜空を彩る光の祭典に、新デザイン続々登場!



本年度は、従来とは一味違ったライティング企画が各地で実施されている。2021年11月5日(金)にスタートした「おいでよ亀有ウィンターイルミネーション」では、昨年に引き続き実施されているAR企画の他、例年とは違うグリーンのイルミネーションが



好評だ。12月1日(水)に点灯式を行った「かなまちイルミネーション」でも今回からデザインが一新され、約20万球のLEDによる幻想的な青の世界が広がっている。また、12月3日(金)からスタート



した「きらめきの街・新小岩イルミネーション」では、モンテッチをモチーフにした可愛らしいイルミネーションが新たに登場した。新小岩は2022年2月14日(月)まで、亀有と金町は2月28日(月)まで点灯される。

新たな食のイベントが登場! 「かつしか街なかまるごとグルメ2021」



「チケット買って葛飾を食べつくし!」をテーマに、区内全域の飲食店を食べ歩くグルメイベントの第1回が、2021年9月10日(金)〜19日(日)に開催された。参加者は4枚綴りの前売チケットを3,000円(当日券は3,600円)で購入。葛飾区内165の参加店舗にて、1枚(750円/当日券は900円)で1,000円以上のメニューが食べられるプレミアムとなった。

ム感の高い企画となった。また、4店舗を食べ歩くに参加できるスタンプラリーも同時に実施した。参加店が臨時休業となったり、酒類が提供できなかったりと、コロナ過でのイベント開催の難しさはあったものの、アンケートでは98%の参加者が「次も参加したい」と答えるなど、次回への足掛かりとなる有意義な試みとなった。



第37回 葛飾区産業フェア『2年ぶりの会場開催!』



【出展団体】
 葛飾アンチモニー会/葛飾区工場団体連合会/葛飾区ねじ連合会/葛飾区伝統産業職人会/東京スマイル農業協同組合/東京都鍍金工業組合葛飾支部/葛飾ゴム工業会/葛飾区プラスチック工業連合会/葛飾・墨田プレス安全協議会/一般社団法人葛飾区観光協会/葛飾区商店街連合会/かつしか異業種交流会/NPO法人かつしか若手産業人会/ニッグループかつしか/葛飾区消費者団体連合会/東京商工会議所葛飾支部

【主催】
 葛飾区/東京商工会議所葛飾支部/葛飾区産業フェア運営委員会

【後援】
 東京都産業教育振興会/地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター/公益財団法人東京都中小企業振興公社/東京信用保証協会/東京理科大学/葛飾区教育委員会/葛飾区立小学校PTA連合会/葛飾区中学校PTA連合会/東京都立葛飾商業高等学校/東京都立農産高等学校/東京都立本所工業高等学校/東京都立葛飾総合高等学校/株式会社日刊工業新聞社/京成電鉄株式会社/京成バス株式会社/京町営業所

葛飾区の産業や技術を広く発信すると同時に、次世代を担う子どもたちに産業教育の場を提供することを目的とした「第37回葛飾区産業フェア」が、2021年10月16日(土)17日(日)及び23日(土)24日(日)に開催された。昨年は新型コロナウイルスの影響でオンラインでの実施だったが、本年度は検温や消毒といった感染拡大防止策を徹底した上で、会場での開催となった。協力企業の参加は342社、延べ来場者数は37,000人になった。

工業・商業・観光展、農業・伝統産業展いずれも2日間と期間を短縮しての実施ではあったが、出展者の元気な掛け声や伝統工芸を食い入るように見つめる来場者の表情など、対人ならではの盛り上がりが見事なイベントとなった。

気分は両さん!? 亀有でリアル謎解きイベントを開催!



2021年11月1日(月)〜30日(火)の30日間、亀有地区の商店街にてこち亀45周年を記念した特別企画「商店街をめぐってお宝を探せ!」が実施された。新型コロナウイルスの緊急事態宣言による2度の延期を経ての開催となった。

交番に届けられた「お宝の地図」を強奪した両さんと一緒に亀有駅周辺にある7つの商店街を巡り、こち亀の銅像や街の看板などに隠されたヒントを元に9つの謎を解いていくというストーリー。すべての謎を解き明かすと分かるキーワードを伝えることができ、街中では、参加者同士で「あっちにあったよ!」などと情報交換する場面も見られ、大人から子どもまでがこやかに楽しんでいた。

好評のかつしかプレミアム付商品券! デジタル版も登場!



新型コロナウイルス対策緊急支援として、本年度も「かつしかプレミアム付商品券」が実施され、54の大型店と1,000を超える小売店が参加した。昨年同様1枚500円券24枚綴り(12,000円分)のプレミアム付商品券を10,000円で販売。ハガキとインターネットで事前予約を受け付け、用意された120,000セット(1人5セットまで購入可能)は今も早々に完売となった。

また、本年度初の試みとして、新しい生活様式に合わせた「かつしかPAY」を2021年10月1日(金)から実施。紙の商品券と同じ20%のプレミアムが付いたデジタル商品券を発行した。スマートフォンやタブレットで利用可能とあって、こちらも早々に完売。300を超える店舗が参加し、2022年1月31日(月)まで使用できる。

区商連・区振連 感謝の日の募金 448,000円寄贈

平素は、区商連・区振連の運営または活動に多大なご支援、ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

令和3年度の「区商連・区振連感謝の日(11月25日)募金」につきましては、各商店会(街)・商店街(振)・協同組合会員の皆様より募金をいただき、厚く御礼を申し上げます。また、各商店街の会長様、理事長様をはじめ役員の皆様には、募金活動にご尽力いただきありがとうございます。

おかげさまで、募金総額448,000円となり、令和3年12月23日(木)、青木区長を通じて「葛飾区社会福祉協議会」へ寄付させていただきました。